

中野区議会議員

酒井 たくや

REPORT

令和六年春号

いつ起こるか分からない 首都直下地震に備える

立憲民主党
The Constitutional
Democratic Party of Japan

令和6年第一回定例会が3月21日に閉会しました。能登半島地震が発生したことにより、今定例会では災害対策に関する質疑が多数行われました。我が会派(森議員、河合議員、間議員)の防災に関する提案を幾つか紹介させていただきます。

また、令和6年度予算編成時には能登半島地震は発生しておらず、新たに第一次補正予算を編成し、災害対策用備蓄物資を充実させました。



災害時のトイレの確保に努めよ



能登半島地震でもトイレが大きな課題となりました。排泄は我慢ができず、回数を減らすために飲食を控えると、エコノミークラス症候群につなり、不衛生なトイレは感染症の温床、犯罪の誘発になるなど問題も発生します。

江戸川区は**災害時トイレ確保管理計画**を作成し、災害時のトイレの状況と必要数量、トイレがある施設の配置バランス、今後のトイレ整備と確保方針などを定めている。区としても早期の計画策定を。



中野区の回答

重要な課題と認識。計画策定について検討していく。



簡易トイレグッズを備えている家庭の割合は28・4%と低い、他区では配布する自治体もあり区でも取り組むべきでは

中野区の回答

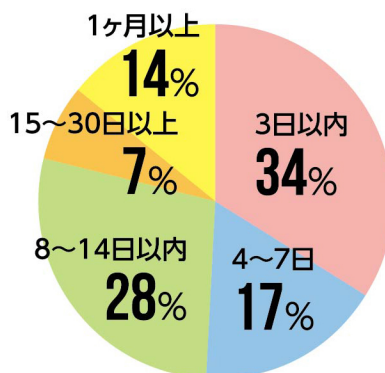
トイレは深刻な課題と認識しており、備蓄数や配布方法などを検討する。

仮設トイレはいつ来るの？

災害用トイレとして真っ先に思いつく仮設トイレが、避難所にすぐに届くとは限りません。東日本大震災の時には、避難所に行きわたるまで3日以内と回答した自治体は3割でした。

災害時には携帯トイレ、簡易トイレ、マンホールトイレも使いながら、トイレ環境を確保することが大切です。防災訓練等に参加し、どんな災害用トイレがあるのか、どのように使うのか、考えてみましょう。

仮設トイレが行きわたる日数



仮設トイレが被災自治体の避難所まで行きわたる日数調査／名古屋大学エコトピア科学研究所 岡山朋子 (協力:日本トイレ研究所)

災害時の受援・応援体制の早期構築を



平成28年の熊本地震後から、災害時に国や他の自治体、民間団体等からの人的応援を円滑に受け入れるための受援体制を明確にした**受援計画の策定**を求めてきました。

来年度に、ようやく策定予定となりましたが、応援に関しても盛り込み、災害時の相互の円滑な支援と受援の体制を構築すべきでは。

中野区の回答

災害ボランティアの受け入れを行う社会福祉協議会とも連携し進める。

災害時の協定の状況は？

能登半島地震により、各地で土砂崩れや道路陥没が相次ぎました。

寸断された道路の緊急復旧を地元の建設業者が不眠不休で担われたそうです。

現在区は、**134の災害に関する協定**を様々な区内団体と結んでいます。内容の定期的な更新と、区の持つ人的・物的資源を把握し、不足する部分を補完するような実行的かつ戦略的な協定締結が必要です。



補正予算を編成し備蓄物資の充実

現在中野区は、災害時の被災者救援のため、避難生活者の想定数の1日分の食料及び生活必需品を備蓄しています。それ以降の分については、都が備蓄・調達することとなっていますが、令和6年能登半島地震を踏まえ、区独自で食料及び生活用品の備蓄物資を拡充します。

災害時用物資の備蓄

(■ : 今回の拡充部分)

	平常時の役割	発災後の対応				
		1日目	2日目	3日目	4日目～	7日目～
区民 (在宅避難者)	家庭内での備蓄 (最低3日分奨励1週間分)	各家庭の備蓄物資を活用				
区	1日分の備蓄	備蓄物資を活用	備蓄物資を活用	↑	↑	↑
都	2日分の備蓄		備蓄物資を活用		↑	↑
国	支援体制の構築				プッシュ型支援(※1)	プル型支援(※2)

プッシュ型支援(※1)
被災自治体からの要請を待たず、必要と見込まれる物資を緊急輸送

プル型支援(※2)
被災自治体のニーズに応じて物資を供給



食料備蓄

区の食料備蓄を1日分から2日分へ拡充するとともに、避難所生活で不足しがちな栄養補給を容易にする飲料及び食料を拡充します。

栄養補給が可能な飲料

(長期保存が可能な野菜ジュースなど)

1,567箱(1箱30缶入り)→
1避難所につき33箱～34箱配備

栄養補給が可能な食品

(「カロリーメイト」などの栄養補給補助食品)

1,567箱(1箱60食入り)→
1避難所につき33箱～34箱配備

食品バリエーション

(レトルトリゾット)

940箱(1箱25食入り)→
1避難所につき40箱配備

生活必需品

上下水道の被害により、トイレが使用できなくなる在宅避難者の3日分に相当する携帯トイレを備蓄します(在宅避難者への配布は、避難所を通じて配布することを想定)

9,801箱
(1箱100枚入り)

区政へのご意見ご要望
ございましたら
お気軽にお申し付け下さい。

TEL.03-3228-8876 (平日) 10時～17時

発行/立憲・国民・ネット・無所属議員団

中野区中野4-81

Phone.03-3228-8876 Fax.03-3389-8718

酒井たくや プロフィール

MAIL takuya117sakai@icloud.com

住所 東中野5-18-16W211

TEL&FAX 03-5386-2838

1974年1月17日兵庫県淡路島生まれ。大阪学院大学法学部卒業
会社員、お笑い芸人活動、アントニオ猪木営業軍団トップセールスマン、政治家秘書を経て、
2003年初当選 現在6期目 第59代中野区議会議長、第57代中野区議会副議長
東中野4・5丁目町会青年部、東中野本通り商店会共栄会青年部、中野消防団第六分団部長、
白桜小PTA、白桜小おやじの会、桃園第二小学校 呼びかけ隊隊長、青少年育成昭和地区委員会委員長
家族/妻・娘(まこと幼稚園卒) 趣味/野球・プロレス観戦など



Website



X (Twitter)